

健康ですべての人々に
やさしいまちづくりの実現を目指して



枕崎市長
前田 祝成



枕崎市

薩摩半島の西南端に位置し、風光明媚な豊かな自然に恵まれた地、枕崎市。「日本一のかつおのまち」として、全国でも有数の港町を誇る等、多くの地場産業に支えられている。それだけに働く市民の健康づくりがとても重要な課題と考えている同市だが、どのように取り組んでおられるのだろうか。前田祝成市長に、健康に暮らせるまちづくりへのビジョンやご自身の健康法等について、お話を伺った。

乳幼児期から高齢者まで
切れ目のない健康づくりの充実を

—— 枕崎市における健康に暮らせるまちづくりへのビジョンについてお聞かせください。

本市の総合振興計画では「活力ある地場産業に支えられ人情味あふれる安らぎと潤いのある枕崎市」を目指す。将来都市像に掲げて、まちづくりに取り組んでいます。

本市は日本一の生産量を誇る枕崎鯉節の生産、それを支える水産業、お茶、花き、豆類、果樹、さつまいも、畜産といった農業や芋焼酎など、多くの地場産業に支えられたまちです。それだけに、働く市民の健康づくりはとても重要な課題となっています。健康面においても振

興計画の中で「健康ですべての人々にやさしいまちづくり」を目標にして、生涯を通じた健康づくり、質の高い医療サービスの充実、安心して子どもを産み育てられる環境づくり、高齢者が安心して生活できる仕組みづくりなど、個々の課題に取り組んでいます。

生涯を通じた健康づくりを推進するため、ウォーキング大会や市民健康教室などを開催し、市民が自ら健康づくりに取り組む意識の高揚を図っています。また、効果的な保健事業を推進するため、特定健診やがん検診の充実を図っています。質の高い医療サービスの充実に向けては、本市医師会と連携して、休日診療や救急医療の体制充実に努めています。

安心して子どもを産み育てられる環境づくりとしては、病児保育施設「カンガルーのポッケ」の運営や、産科医療体制を確保するため、市内唯一の産科医療機関を維持するための取り組みを行っています。また、保健センター内に子育て世代包括支援センターを設置し子育ての悩みに対応するなど、母子保健の取り組みを強化しています。

高齢者が安心して生活できる仕

血圧の日（毎年5月17日）に合わせて開催の「血圧を測る祭り」

本市では脳卒中の死亡率や国民健康保険の医療費が高いことから、生活習慣病対策が重要な課題となつていきます。健康課題の改善に向けて、これまで脳卒中对策や糖尿

病重症化予防事業に取り組んできました。しかしながら十分な成果が表れておらず、抜本的な課題改善につながる事業を模索していました。そのような中、鹿児島大学大学院

「高血圧ゼロの街 枕崎」プロジェクト始動

——力を入れておられる取り組みや、特色のある取り組みについてお聞かせください。

このように、乳幼児期から高齢者まで切れ目のない健康づくり施策を充実することで、「健康ですべての人々にやさしいまちづくり」の実現を目指しています。



記者会見した（左から）大石教授、前田市長、枕崎市医師会 尾辻会長

心臓血管・高血圧内科学大石充教授から、『高血圧ゼロの街 枕崎』プロジェクトのご提案を受けました。プロジェクトの概要は、枕崎市、鹿児島大学、枕崎市医師会の共同による血圧に特化した健康づくり事業であり、市民に自分の血圧を知ってもらい、高血圧の方は血圧を下げる、血圧が正常な方は血圧を上げない、ことに取り組んでいくと

いうものです。

取り組みの第一歩として、多くの市民に日常的に血圧を測定していただくため、市民が立ち寄る場所に血圧計の設置を進めていきます。血圧測定を通して市民の健康意識の向上を図るとともに、多くの市民の血圧が正常化することに伴い、脳卒中や心筋梗塞、人工透析など生活習慣病の重症化を防止、国民健康保険の財政安定化等に繋げていきたいと考えています。その他にも、大石教授から様々なご提案を受けており、大石教授や医師会のご指導を受けながら、更に効果的なプロジェクトとなるよう、取り組みを強化していきたくて考えています。

特定健診の受診率向上対策

また本市では、特定健診の受診率向上対策として、昨年度から人工知能とソーシャルマーケティングを活用した受診勧奨委託事業を実施しています。特定健診の受診履歴や問診票結果を基に、心理特性に応じて4つのタイプに分類し、その特徴に合わせた勧奨通知（次頁参照）を発送するという事業です。昨年度は、対前年度比で約7ポイ

ント受診率が上昇しています。今年度も引き続き事業を継続することで、目標の60%を達成できるように更に取り組みを強化していきます。

身体を動かすことが好き 運動習慣を身につける

——市長ご自身の健康について、普段から心がけていらっしゃる点がありましたらお聞かせください。

身体を動かすことが好きなので、今はランニングを中心に健康づくりをしています。朝5時に起床して血圧と体重を測定したあと8〜10キロ程度走ります。時間に余裕のある時や土日は15〜20キロ走ることも。出張先で、皇居などいつもと違うコースを走ることも楽しみにしています。不思議と皇居周りを走る時にはいいタイムが出るんですよ。

こうしたランニングを週4〜5回、年間1500キロを目標に行っています。今年はいぶすき菜の花マラソンにも出場しました。アップダウンの激しいコースですが、楽しみながら完走することができました。とにかく、今後も身体を動かすことと血圧・体重の測定は続けていきたいと思います。

また、7月21日から9月16日までの58日間の会期で、第二回枕崎国際芸術賞展を開催いたします。海外13か国を含む、各地から900点を超す平面、立体作品の応募がありました。審査員の千住博氏（画家・京都造形芸術大学大学院教授）、保科豊巳氏（画家・東京藝術大学理事副学長）、曲徳益氏（画家・台北芸術大学教授）の3氏の審査員による審査が6月に

市政施行70周年記念「生命（いのち）」をテーマに様々なイベントを予定

最後に何か枕崎市のPRがございましたらお聞かせください。

枕崎市は今年、令和元年に市制施行70周年を迎えました。「生命（いのち）」をテーマとして9月1日にイベントを予定しています。

行われ大賞作品が決定します。若手芸術家の新たな才能を発掘する展覧会です。気鋭の作家の力作をご覧いただければ嬉しく思います。この期間中、8月4日は毎年恒例の「さつま黒潮きばらん海まくらざき港祭り」が盛大に開催されます。祭りのフィナーレを飾る花火大会では、九州唯一の三尺玉の花火が打ち上げられます。

生活習慣病は
通院と薬の服用が長く続く
治りにくい病気です。

この健診は、血液検査と尿検査を中心とした検査です。がん以外の、あなたの年代がかりやすい生活習慣病のリスクを測ります。治療が困難で、長い年月にわたって体が不自由になる生活習慣病を防ぐため、国が行っています。

一生、生活が不自由になる病気を防ぎましょう。
今年は市の健診を受けてください。



健診のお申し込み
方法はうらへ。

お願いです！きいてください！

個人で受ければ
約8,000円はかかる検査を
無料で！

国民健康保険に
加入されている方には、
自治体からの補助があります。

健診は約1時間で終わります。
この健診は効率的に検査を行うシステムが整っています。また、あなたのご都合のいい日時等を選ぶことができます。

健診の検査内容

血液検査	血糖	尿検査	身体測定	心電図	問診
------	----	-----	------	-----	----

市の健診で分かる
生活習慣病

高血圧症	肝硬変
動脈硬化	アルコール性肝臓病
脂質異常症	腎不全
糖尿病	痛風

など

特徴に合わせた勧奨通知を発送し、特定健診受診率向上を目指す

枕崎市は市制施行70周年を迎えます。

70周年を記念し、以下の事業を始め、さまざまな事業を行います。



第2回 枕崎国際芸術賞展
(7月21日～9月16日)

- 記念式典／9月11日(日)
- NHK公開番組(総合テレビ)収録「民謡魂」／12月15日(日)



ぶえん鯉スタンプラリー
(～6月2日)



さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり
(8月3日・4日)



デザインマンホール
デザイン募集



郷土芸能大会／11月24日(日)



燃ゆる感動 かがしま国体
熱い鼓動 風は南から